

## 「兵庫県 CG ハザードマップ」について

県民の防災意識の向上を図り、災害時に県民がよりの確に行動できることを目指して、洪水、津波、高潮による浸水想定区域、土砂災害危険箇所、避難時に必要な知識などの情報を、CG 等を用いて兵庫県が作成した防災関連情報集。サイトは防災情報マップと防災学習から構成され、兵庫県のホームページで公開している。

### 内容と特徴

#### （防災情報マップ）

- 4つの自然災害（洪水・土砂災害・高潮・津波）の防災情報を同時に見ることができる。
- ・洪水浸水想定区域（167 河川） 土砂災害危険箇所（約 27,000 箇所） 高潮浸水想定区域（9 港） 津波浸水予測図（5 地区）  
見たい地点を郵便番号、住所、主要な施設、地図から検索できる。  
避難所情報（約 3,400 箇所）と雨量（174 箇所）や河川水位（155 箇所）のリアルタイム情報を掲載。  
駅や公共施設などの地点（242 箇所）において、洪水による浸水状況のイメージを CG で表示。

#### （防災学習）

災害の恐ろしさや避難時の留意点等を動画を通じて学ぶことができる。

### 活用方法

- 住民が平時に閲覧することで、災害に対する備え、心構えを培う。
- 市町が作成する「ハザードマップ（避難マップなど）」の普及啓発のサブ資料として活用。
- 住民が参加する防災関連行事に活用。
- 児童・生徒の教材として活用。

### 普及啓発の推進方針

- 「兵庫県 CG ハザードマップ普及啓発推進連絡会」で情報交換。
- 各県民局で防災担当参事を筆頭に、県土整備部、地域振興部、教育事務所が連携して、普及啓発の取組みを市町に働きかける。
- PRビデオ、操作説明マニュアル、チラシ等を作成し配布する。または、これらを利用して説明会を実施する。

## 「兵庫県 CG ハザードマップ」全体計画

区 分		全体計画	現 在	平成 18 年度末
洪水	浸水想定区域図	194 河川	167 河川	27 河川
	降雨量ごとの浸水想定区域図（200mm、250mm、300mm など）	代表 9 河川	武庫川、妙法寺川、（円山川）	7 河川
	3 次元動画	15 河川	-	15 河川
ため池	浸水想定区域図	警戒ため池（192 箇所）	-	192 箇所
	3 次元動画	1 地区	-	1 地区
土砂災害	土砂災害危険箇所図（砂防・治山など）	約 27,000 箇所	約 27,000 箇所	
	土砂災害警戒区域	全市町	-	豊岡市域の一部 全市町は H21 末
	3 次元動画	3 地区	2 地区	1 地区
津波	津波浸水予測図	13 地区	5 地区	8 地区
	3 次元動画	13 地区	福良地区	12 地区
高潮	浸水想定区域図（16 年の高潮を想定した最大浸水状況）	7 港湾（津居山、相生、家島、郡家、江井、都志、福良） 2 漁港（家島、室津）	7 港湾 2 漁港	
	浸水予測区域図（モデル台風で予測される最大浸水状況）	29 港湾 14 漁港	潮位などの予測計算	29 港湾 14 漁港
	3 次元動画	29 港湾 14 漁港	-	29 港湾 14 漁港
防災学習		洪水、土砂、津波、高潮	完了	

## 普及啓発の推進体制

各方面でC Gハザードマップの活用を推進するため、「住民説明」と「学校教育」の両面から普及啓発の推進を図ることとしている。普及啓発の推進体制は、県民局を通じて市町職員へC Gハザードマップの活用方法について研修を行い、市町職員は自治会長や防災リーダーを通じて自主防災組織など住民への浸透を図る。また、教育委員会の防災教育専門推進員から教員にC Gハザードマップについて周知を図り、各教員が授業の教材として活用することにより、生徒や児童に対する啓発を推進する。

